

誠・愛・勇

学校教育目標 【たくましく未来を拓く牧中生】
重点目標 【踏み出す私 (まんざらでもない私)】

〈牧之原市東萩間2079-9 TEL0548 (27) 2803 FAX0548 (27) 3578 E-Mail wbs14411@mail.wbs.ne.jp〉



オーケストラと合唱

70周年記念式典

11月17日(木)

11月17日(木)牧之原中学校体育館で創立70周年記念式典が行われました。

牧之原市長、菊川市長、学校組合議会議員、学校組合教育委員会教育委員、歴代校長、歴代PTA会長等多くの御来賓の方々が参列をしてくださり、お祝いをしてくださいました。

1947年4月21日の開校から現在までのあゆみを写真のスライドショーで振り返りました。

山崎校長は、式辞で「この地に学校を立ち上げた地域の方々の思いを忘れず、先輩からのエールを胸に未来に向かって歩み出す誓いの日にしたい」とお話をされました。

卒業生によるパネル討論では、中学時代の思い出や仕事のやりがいそれぞれの年代の視点から紹介をしていただきました。そして、「今やって

いることを大切にして、好きなことでも嫌いなことでも前向きにとらえ、可能性を広げてほしい」「一つに向けて必死にがんばることも大切だし、いろいろと目指すものが変わっていてもいい。でも、その時に自分自身に責任をもって決断をしてほしい」「小さな学校には小さな学校の良さがたくさんあります。人とのつながりを大切にしてください。応援してくれる人が必ずいます。」「No.1でなくても、Only Oneであってください」と言ったエールをいただきました。

3年生の谷下さんが、お礼の言葉を述べ、全校で合唱を披露しました。

最後に、会場全員で牧之原中学校校歌を斉唱しました。



博報受賞

株式会社博報堂の創業75周年記念事業として1970年に設立された博報財団による「博報賞」は児童・生徒に対する日頃の教育現場で尽力されている、学校・団体・教育実践者を顕彰することを通して、児童教育の現場を活性化することを目的としています。

牧之原中学校は1947年から学校茶園で地場産業である「お茶」に取り組み、PTA組織の茶園管理部とともに生徒が草取りや施肥をし、茶摘み、

袋詰め、呈茶、販売を行っています。販売や修学旅行先での配布を通じ様々な人と関わり、社会性や感謝の気持ち、地域の伝統を受けつぐ気持ちを自然に育てています。その活動が認められ、「博報賞」を受賞しました。

11月11日東京で、表彰式が行われ、山崎校長が、代表で式に参加されました。

今年度創立70周年にふさわしい大きな賞をいただきました。



1 年 防災体験学習 10月25日(火)・26日(水)

10月25日・26日に1泊2日で、防災体験学習を行いました。1日目は、静岡県地震防災センターや災害救助犬静岡の訓練センターを訪問しました。学校に戻ってからは、牧之原市防災コーディネーターの方々の指導の下、簡易テント作りに挑戦しました。また、夜には、家庭教育学級の一環として、親子で家庭内D I Gを中心に防災のことについて考えました。2日目は、養護教諭の指導のもと、応急手当の学習をしました。新聞紙や段ボールを使つての学習に意欲的に取り組みました。



2 年 職業体験学習 10月25日(火)～27日(木)

勤労の尊さや意義を理解すると共に、社会や人のために進んで行動することの大切さや価値を学び、活動の中で、様々な人と関わることによる喜びを体験することを通し、思いやりの心を育てることを目的に、2年生の職業体験学習が実施されました。

実際に働くことを体験して、社会で働くことの大変さと、やりがいを感じた3日間になりました。17箇所の事業所が2年生を受け入れてくれました。ありがとうございました。

